

日本時間 8 月 7 日 12:00 発信

プレスリリース

高音量・高解像度: 最新のハイ SPL モニターを発表

東京 - 2018 年 8 月 7 日 本日、Genelec はあらゆるサイズの空間と用途に最適なオーディオ・ソリューションを提供する意図のもと、最新のハイ SPL SAM モニターを 2 機種 (S360 2way / 7382 サブウーファー) 世界初披露しました。

ポストプロダクション・スタジオや映画ミキシングステージでのイマーシブ・サラウンド収録から音楽スタジオでのモニタリング、さらに EDM 音楽の再生まで、S360 と 7382 は共にプロ・オーディオに求められる高性能音響パワーを備え、広い空間に最適なモニタリング性能を提供します。

S360 は、Genelec マスター・シリーズをもとに開発され、音響上の歪みを最小限に抑えた高性能 10 インチ・ウーファー、そして DCW™ ウェーブガイドと一体化された 1.7 インチ・チタニウム・ダイアフラム・ツイーターを、フィンランドの高品質木材を用いたコンパクトで回折の少ないエンクロージャーに搭載しています。この結果、S360 は Genelec が得意とする中立性、118dB という SPL 性能（ピーク時は 更に高い。）、そして 10 メートル以上離れたリスニング距離でも正確なモニタリングが可能なロングスロー性能を兼ね備えています。S360 は、優れた軸上特性と色付けのない指向性（水平軸は 95 度、垂直軸は 75 度）など、メインモニターとしての性能をコンパクトなサイズで提供しています。

S360 には、多様なウォールマウント・オプションがあります。下向きの気流を最適化する層流一体化ポート (LIP™) はタイトで雑音のない低音を提供し、孔あきスクリーン（パンチングメタル）にも最適です。S360 をフロア・スタンドに設置するときは Iso-Plate™ が振動の伝播と空気の乱流を防ぎ、低域の音像をフォーカスします。エンクロージャーからアンプを取り外して使用することも出来ます。

優れたコンテンツを制作する際には、モニターを正しく設置する以外に、レベル調整、到達時間調整、空間補正が必要となりますが、S360 は GLM ソフトウェアが 40 チャンネル以上のモニターのセットアップ、キャリブレーション、コントロールを行います。

S360 及び Genelec の他のラージ・モニターと最適なシステムを構成するのは、Genelec が誇る最もパワフルなサブウーファー、7382 です。7382 は 15Hz まで正確且つパワフルな低域周波数を出力し、カスタム設計の 15 インチ・ロングスロー・ウーファーを 3 基搭載しています。振動を伝播しない極めて頑丈なファイバーボード・エンクロージャーにより、7382 は出力が 130dB SPL を超えた時でも、後部層流バスレフポートを備えていることで最小限の歪みと圧縮のないパフォーマンスを提供します。

数十年の研究に基づいて、7382 は、GLM ソフトウェアと連携してベース・マネジメントをコントロールしたり、サブウーファーの配置に関する問題を解決したり、サブウーファー全体をリンクすることさえ出来ます。

Genelec マネージング・ディレクター（CEO）Siamak Naghian のコメント：

「S360 及び 7382 をローンチしたことにより、あらゆる空間、SPL 要件とリスニング距離に最適なモニターとサブウーファーのラインアップが充実しました。」

「S360 及び 7382 はハイ SPL 音楽に加えて、リスナーがすべての細部を意識して完全に没入する必要がある、より大きな空間のイマーシブ・オーディオ・システムに採用されると考えています。Genelec のモニターは全て完璧な精度を提供するように設計されています。Genelec は人々をワクワクさせるマルチチャンネル・フォーマットの成長を強く信じ、これまでにないイマーシブの可能性を実現する為に S360 及び 7382 を開発したのです。」

Genelec は、S360 と 7382 のローンチと同時に、プロ・オーディオの専門家にイマーシブ・オーディオをもっと理解して戴く為のツールとして、「Genelec イマーシブ・ソリューション（冊子）」を出版します。この冊子には、イマーシブ・オーディオの効果的なセットアップ、一般的なセットアップに関する洞察、そして Genelec が提供するソリューションなどを掲載します。この冊子は、www.genelec.com/immersive よりダウンロード戴けるようになります。

詳細については www.genelec.com をご参照ください。

SAM について

SAM (Smart Active Monitoring) テクノロジーは、ユーザーの音響環境に応じてスタジオ・モニターのネットワークを構築及びキャリブレート出来るようにする為に、Genelec が長い年月をかけて開発と改良を重ねてきた技術です。SAM モニターとサブウーファーは高度な内部 DSP 回路を搭載しており、Mac と Windows のどちらでも実行可能な GLM (Genelec Loudspeaker Manager) ソフトウェアがシステムの設定/キャリブレート/コントロールを行います。リファレンス・マイクロフォン・キットを用いてリスニング・ルームの室内音響を解析し、GLM3 AutoCal 機能にて各モニターのレベル、距離による遅延、サブウーファーのクロスオーバー位相、ルーム・レスポンス・イコライゼーションなどの補正処理を行います。細かな微調整を手動で行うことも可能です。室内音響の影響を最小限に抑えることで、SAM モニターは無双のリファレンスを提供します。他の環境で再生してもミックスのバランスが大きく変わることはありません。

Genelec について

1978 年の創業以来、Genelec の事業の核となっているのはプロフェッショナル・オーディオ・モニタリングです。他の追随を許さない Genelec の研究開発への取り組みは、数々の業界初製品を生み出し、アクティブ・モニターで業界を牽引する存在としての Genelec の立場を確立させました。40 年の月日を経た今も、Genelec のモニタリング製品は当初の企業哲学に忠実なままで、信頼性、サイズに関わらず色付けのないサウンドの再現力、周波数特性にリスニング環境に適応させる機能を提供しています。Genelec の顧客は、音響についてのアドバイスや、調整サービスから、テクニカル・サービスや長い製品耐用年数に至るまで、最高レベルのサポートを受けることができます。Genelec 製品を購入することは、オーディオ・モニタリングに対する最も堅実な投資となるでしょう。

お問い合わせ:

Mari Primetta
Marketing Communications Manager, Genelec Oy

Tel: + 358 44 799 5074
email: mari.primetta@genelec.com